

～市立動物園～



問市立動物園…
☎055(233)3875

参加無料♪

オンラインイベントを開催!

市と連携協定を結んでいる帝京科学大学主催のオンラインイベント「ゆうきフェス@オンライン4」を開催します。

- 内容**
- 動物園の紹介&動物クイズ
 - 休園中の動物たちの様子、職員の取り組みなど
 - 参加者の皆さんからのQ & A
 - 園長あいさつ

日時 2月25日(日)午後2～3時

申込 帝京科学大学ホームページから



～12/23「クリスマスイベント」動物園写真展～

TOP 1 タイトル『ありがとう』



入選した3作品を
ご紹介!

TOP 3 タイトル『これ食べれるの?』



TOP 2 タイトル『楽しさいっぱい!』



リニューアル工事のため、動物園は休園しています(令和9年3月末まで)

休園中の動物たちの様子や最新の情報は
こちらから▶

ホームページ



Facebook



X (旧 Twitter)



Instagram



YouTube



とびだせ! 市民レポーター!

「荒川ダム」高さ約 88 mのダムを下から見上げてきました!!

市北部の関東山地・国師ヶ岳を源流とする荒川をせき止めている「荒川ダム」。今回は事前に許可をいただいて、ダム内部を実際に歩きながら見学し、貴重な体験をしました。



▲荒川ダム(昭和61年3月完成)と能泉湖

荒川ダムの役割

荒川ダムは、ロックフィルダムという型式で、岩石などを主材料としてつくられているダムです。主に
①洪水の調節 ②流水の正常な機能維持 ③上水道や農業用水の補給 ④管理用発電 の4つの役割を果たしており、水害の防止から生活水の確保まで、私たちの生活に必要な不可欠であることを再認識しました。

普段は見ることのできないダム内部



▲約370段の外階段と下から見上げたダム

管理事務所職員さんの案内のもと、ダムの石積みに沿うように設置された長い外階段を下りました。石積みを間近で見ると、ほぼ壁のようなイメージでしたが、意外となだらかな斜面でした。

そこから、ダム建設工事の際に荒川の流れを迂回させていた仮排水路を通り、ダム堤体の真下にある監査廊を歩きました。監査廊ではダムの漏水などが無いかを調べているそうです。監査廊から堤体内部にある約350段の階段を上り、管理事務所へと戻りましたが、階段の勾配がきつく、ダム内部の点検には体力が必要だと感じました。



▲監査廊に続く約350段の急階段

ダムの見学に行ってみませんか?

昨年9月から見学を再開しており、小学生の校外学習から観光目的まで多くの方が訪れているそうです。見学では、ダムの役割の説明のほか、「洪水調節で大量の水を放流する際に川で遊んでいると危険なので、サイレンを鳴らしている」など、注意喚起も行っているとのこと。



▲事務所では貴重な資料を鑑賞できます

今回の見学では、「荒川ダム開発の記録」というDVDを見せていただきました。ダム建設の過程が映像で残る貴重な資料で、事前に予約をすれば、どなたでも鑑賞可能だそうです。



▲予約はこちら

市民レポーターブログ 検索



今月の担当レポーター 武田 和巳

ダムの石積みは、ダム近くの「原石山」から粉砕して出た石を積み上げたそう。また、ダムの一番の役割は、暴れ川と呼ばれた荒川の洪水を防ぐことと知りました。急な外階段を下りて見上げる荒川ダムは迫力満点です。脚に自信のある方は、ぜひダムを真下から見上げてみてください。

